

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月4日 (日)

会場 日立市市民運動公園中央体育館

【男子の部】 第3日目 Aコート 第2試合

チームA		14 1Q 12	チームB
洛南	96	{ 17 2Q 17	市立柏
		25 3Q 14	
		40 4Q 15	58
京都		OT	千葉

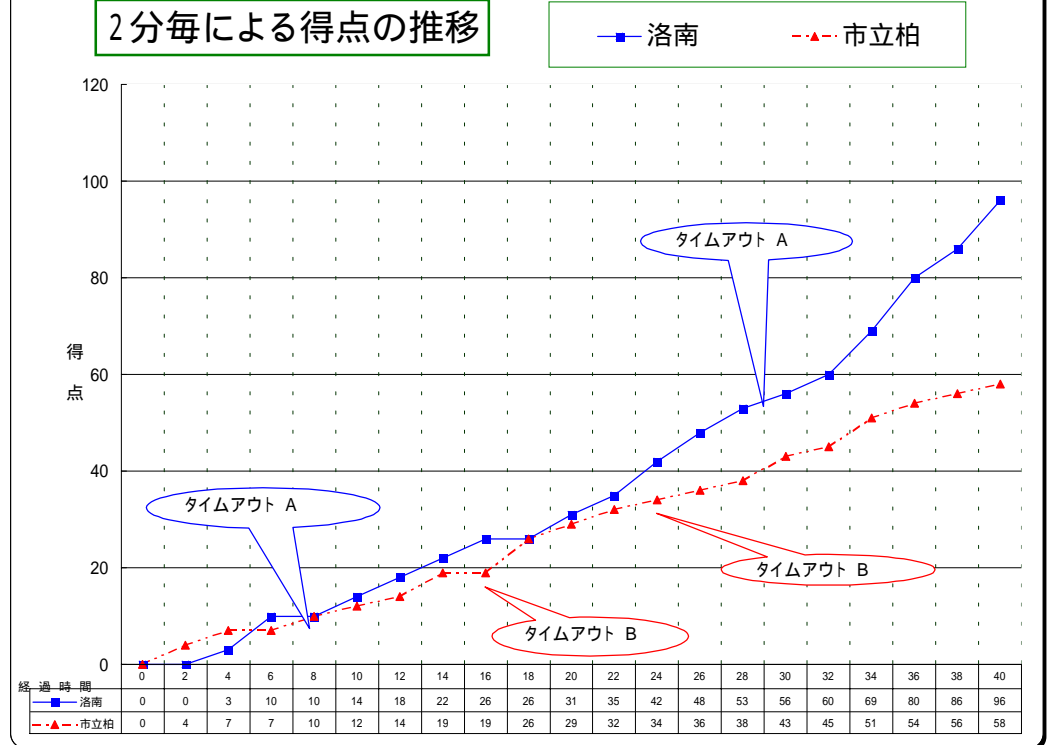
洛南

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	原田 有人	0	0	2	0	2	0	2	1	0	1	2	1	2	0	26
5	名本 公平	17	0	2	8	23	1	2	2	1	1	1	0	2	0	32
6	竹内 公輔	25	0	0	11	21	3	6	1	7	11	1	5	2	3	38
7	竹内 謙次	21	0	0	9	23	3	6	3	4	7	2	1	2	2	36
8	日椋 直人	4	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4
9	横尾 達泰	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	13
10	西垣 仁貴	2	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0	4
11	深尾 晃生	19	2	4	6	11	1	2	1	4	6	1	0	0	1	36
12	木村 励	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5
13	木村 勇太	4	0	0	2	3	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2
14	木村 壮志	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2
15	岡田 健佑	2	0	0	1	1	0	0	0	1	2	0	0	1	0	2
コーチ	吉田 裕司								0							
		96	3	10	39	89	9	20	12	19	30	10	7	11	7	200
		確率	30.0%		43.8%		45.0%				計 49					

市立柏

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	星野 圭佑	3	1	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	12
5	太田 敦也	7	0	0	3	13	1	4	4	6	9	4	0	3	3	36
6	副島 淳	10	0	6	4	9	2	3	4	0	2	3	0	1	0	34
7	青木 崇記	19	5	19	2	7	0	0	1	1	2	5	1	2	2	38
8	清水 勇佑	14	0	1	6	11	2	4	1	0	5	3	0	2	0	27
9	小野寺 翔	0	0	0	0	7	0	0	2	4	1	1	0	0	0	21
10	朝倉 雅史	2	0	1	1	4	0	0	3	0	2	0	0	3	0	13
11	楯 和也	3	1	2	0	3	0	0	1	0	1	2	0	0	0	15
12	佐藤 樹里	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
13	斎藤 良徳	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
14	麻生 卓也															DNP
15	工藤 優季															DNP
コーチ	飯沼加寿夫								0							
		58	7	31	16	55	5	11	21	11	22	19	1	11	5	200
		確率	22.6%		29.1%		45.5%				計 33					

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

両チームともハーフコートマンツーマンでゲームスタート。洛南のオフェンスは双子のツインタワ - #6竹内 #7竹内を絡めたシンプルなハイローやパスアンドラン中心。市立柏はガード陣の1対1やアウトサイドシュート中心の攻め。

第1P、両チームとも自チームのパターンでシュートまでは行くものの率が悪くロースコアの展開。14 - 12の洛南2点リードで第1P終了。

第2P、オフェンス、ディフェンスともリバウンドを支配する洛南が着々と得点を重ねリードを広げる。市立柏は#7青木のドライブインからのアシストや3Pシュートなどで、食い下がる。26 - 19と洛南リードの残り4分半、市立柏はタイムアウト後ディフェンスを2 - 3ゾーンに変え、スティールからの速攻や3Pシュートなどで、31 - 29と2点差まで差を詰め第2P終了。

第3P、市立柏は2 - 2 - 1ゾーンプレスから2 - 3ゾーンを敷くが、洛南はリバウンドが安定しているため、大崩れすることなく、前半同様シンプルなオフェンスで着々と加点。56 - 43と洛南のリードが13点に開き第4Pへ。

第4Pに入り、市立柏はオールコートマンツーマンにするなどして食い下がったが、点差を詰めるに至らず。最後は96 - 58と40点の差をつけ洛南の快勝であった。

主審 西 憲幸

副審 梅本 哲三

記入者 中村 宏